臺灣日日新報

本日四頁

發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町
臺灣日日新報社

本紙定價 一部五錢・一ケ月金壹圓參拾五錢 [illegible]
廣告料 [illegible]
振替口座 臺北一〇番
電話 代表番號 三八〇〇 [illegible]

謹賀新年（いろは順）

外科 皮膚科 梅毒科
本町一ノ一
一番瀬醫院
（電七八九）

内科 外科
台北市榮町一ノ九・電二二五三番・入院隨意
醫學博士 板谷孫市
板谷醫院

内科
京町二丁目
殿村醫院
（電話一一五四番）

産科・婦人科・乳兒科
台北市千歳町三（市營バス停留場前）入院分娩隨意
千歳醫院
電一一二〇三番

外科（入院隨意）
京町二丁目
大場醫院
（電話三九八〇番）
大場辰之允

内科眼科
台北市本町二ノ二・電二二四〇番
大竹醫院

内科專門
台北市築地町一ノ五・電六五〇番 院長宅電二八五四番
吉田醫院

産科 婦人科
京町辰馬通り
鶴田醫院
（電話二九七番）

眼科
大和町四丁目（商銀北側）
筒井醫院
（電話一九五番）

眼科專門 入院便宜
台北市表町二ノ八・電話三三四三番・鉄道ホテル正門前
醫學博士 塚原義夫
塚原眼科醫院

耳鼻咽喉科
臺北市京町一丁目新高堂南側
長尾醫院
電三六八七番

小兒科 内科 物療科
台北市京町一丁目
中原醫院
呼電四三二番

小兒科
台北市新起町三丁目（電二一七七番）
内藤醫院
内藤鋭一

小兒科
台北市表町二ノ八・電六二四番
名嘉山醫院

齒科一般
台北市榮町三ノ二六・電二七三一番
内保醫院

耳鼻咽喉科（入院隨意）
本町二丁目（博物館前）
藏田醫院
（電話三三八七番）

内科一般
台北市榮町一ノ一・電一〇七番
院長醫學博士 山崎 齊
山崎醫院

小兒科
台北市榮町一丁目六番地
松山醫院
電話二五四〇番

齒科一般
台北市明石町二ノ一・電三三九八番
藤井醫院

肛門梅毒科
台北市表町二ノ十・電八八六番
台灣肛門病院

齒科
京町一丁目一番地角通り
小林醫院
（電話八八二番）

齒科
台北市建成町二ノ四・電三三三五番
江熊醫院

耳鼻咽喉科
榮町一ノ八
天野醫院
（電話二四〇一番）

内科一般
台北市本町二ノ一〇・電五四九番
赤木醫院

耳鼻咽喉科
入院室完備
台北市京町二丁目
宮島醫院
電話二六六四番

齒科
台北市大和町二ノ八・電三三九二番
本村醫院

内科 皮膚科 性病科
台北市京町一ノ五三（新高通り）
（入院隨意）
千本醫院
（電四〇八一番）

外科（醫）
本町三丁目
菅沼醫院
（電話九五四番）

齒科 口腔科
台北市京町二ノ二四 電一七七二番
杉山醫院

●頭痛にノーシン！

價藥 二十錢 三十錢 五十錢 [illegible]
藥店及百貨店にあり

無線と實驗 新年號

尨大なる新年號の内容を見よ！更にラヂオ大辭典にも比すべき特別大附錄「ラヂオ・ハンドブック」を實物について見られよ

世界に於けるラヂオ事業の現況……船橋 航平
怪放送の正體
南京大放送局詳報……福井兵衛
列車内の無線裝置
分周波帯域濾波器……柴野 重
電力放送裝置……川添 [illegible]
静的特性曲線より動的特性曲線を求むる方法……大岡 茂
テレビ用ネオンランプ……鈴木 信雄
新球を使用せる超再生回路の試作……A K 生
初歩技術漫錄……井上 生
新型實用アダプター……（J Y T）
中華民國に於けるラヂオの發達と管理……O P 生
受信術のたわごと・ラヂオの參考書……P 生
低電壓受信用アンプリファイアの設計……中村
鑛石からスーパーまで
五十錢で出來る豆鑛石受信機……水原
小學生にも出來る鑛石セット二種……田人
初歩の四球セットの作り方……
ペントード家庭用DC二球の作り方……水原
初歩向二三四受信機の作り方……佐藤 T
家庭向實用三球受信機の製作……H
分離式交流三球セットの製作……矢澤
四球遠距離用交流受信機……中島
同調中間式スーパー（テロダインの作り方）……野口
ビート周波發振機の作り方……森田
ステーツワーナー六球スーパーの解説……福泉
蓮に修理後の感想……森田
英和無線大辭典（1）……谷村 功
無線用數學講座
其他ラヂオ漫談、抵抗器の歪み [illegible]
實用の記事募集（讀者の投稿大歡迎）
附表（1）長短波局用受信表（二色刷）

特別大附錄 ラヂオハンドブック

見よこの空前の大附錄！

放送受信機、電氣蓄音機、短波送・受信機、テレヴイション、寫眞電送の五大科目につきそれぞれ斯界の專門家に依囑して、之を辭典式に配列したる最新式の「ラヂオ・ハンドブック」で、菊半截三百餘頁の別冊附錄、語數約二千を收め、説明は平易、寫眞及挿繪を多數挿入、完全なるラヂオの大辭書である。ラヂオ人必携の書だ

（定價 本誌附錄共 一圓二十錢 送料七錢）

實際園藝 新年號

大附錄

園藝の初心者にも、園藝の研究家にも座右を離せぬ斯界の權威

本誌の主なる内容
植物生理の話・理論……土屋 格
果實の話……原田 [illegible]
花卉の盆栽法……平野 [illegible]
蘭の寄植……藤井 [illegible]
薬草の栽培……[illegible]
菜の園藝品……石井 勇義
温室園藝座談會錄……六氏
電熱温床の構造……竹島 [illegible]之助
温室ボイラーの種類……竹内 鼎
デンドロビユームの繁殖……國分 [illegible]
ペチユニアの栽培……田中 文一
球根ネリネ……西澤 巨東
アケビ・カツラ……池尻 [illegible]之助
白南金栽培……山田 [illegible]
稲羽苺の栽培……五島八左衞門
促成蔬菜の品種……加藤 定七
西洋蔬菜の栽培……宮崎 彰一郎
柿の栽培……[illegible]
ペーパーハウスの構造……角田 安治
南九州の園藝……石井 [illegible]
西瓜苗の接木……松村 正道
蕃茄の栽培……石川 [illegible]
花卉の研究……岡本 勘次郎
化卉の分類と栽培……[illegible]

大附錄 園藝日記
三六判上質用紙使用
實際園藝社獨特の編輯による嶄新なもの
園藝家必携のこれまでに見ない特長を持つ園藝日記だ。本誌をつけてゐる中に園藝の趣味を倍加し、愈々愉快に園藝の事業に携る事が出來る。卷末には更に四十頁に亙つて園藝に關する種々な附錄を附錄とす

本誌と附錄共 金一圓（送料六錢）

東京・神田・錦町
振替東京六五六七
誠文堂

おいしくてじやうぶになる

品質本位

蜂ブドー酒

慰安と健康

踊る味覺！
打つ舌鼓！
慰安の美酒
蜂ブドー酒！

湧き來る力
溢るゝ生氣
健康の源泉
蜂ブドー酒！

謹製 近藤利兵衞商店

●揭げよ日の丸！最後の磨きはトツカピンで精力百倍

賀正

萬

キッコーマン醤油

宮内省御用達　野田醤油株式會社

ハタノエガ
ヨクデキマシタ
ゴホウビニ

便所くさみ止
特許 衛生 イマン芳香油
臭氣を止め芳香を發す

株式名義書換停止
昭和八年一月六日ヨリ株主總會終了迄株式名義書換ヲ停止ス
昭和八年一月六日
臺北永樂座 株式會社

大阪商船 基隆出帆
門司神戸行
扶桑丸 一月六日後四時發
瑞穗丸 一月十一日後四時發
蓬萊丸 一月十六日後四時發

近海郵船 基隆出帆
門司神戸行
吉野丸 一月九日後四時發
朝日丸 一月十三日後四時發
大和丸 一月十八日後四時發

大連汽船 基隆出帆
大連直行
山東丸 一月九日午後五時發
代理店 丸一組

山海關事件 擴大か和平か

學良依然として抵抗を繼續か

學良、何柱國に奪還を嚴命

蔣介石の出動も懇請

【天津四日發電通】張學良の腹臣萬福麟は學良の命を受け何柱國應援のため三日午前五時天津通過昌黎方面に向つたとの確報あり、又學良は昌黎の何柱國に兵力を集中して山海關を奪還すべしとの嚴命を發した、之に依れば學良はまだ積極方針を捨てず抵抗を續けるものの如くその成行注目さる

【北平四日發電通】山海關の陷落後極度に狼狽した學良は蔣介石に對し北支の情勢頗る複雜且つ緊急なるものあり、蔣首腦自ら北上して急速に變轉する時局に對し直接指令ありたしと電報した、尚漢字新聞は蔣介石は平漢線某所まで飛行機で來り直接指揮せんと傳へてゐる

【天津四日發電通】山海關より敗退せる支那軍は石河の右岸向何寨から前七里寨一帶に陣地を占め我が追擊に備へてゐる、尚何柱國は北戴河附近の海陽鎭にあり指揮し居る模樣である

何柱國停戰を申込む

【奉天四日發電通】何柱國は昌黎方面に退却し我軍に停戰交涉を申込んで來た、我軍は敵の退却を追はず山海關に留つて何柱國が山海關に來り正式に停戰交涉に當るべきものと何の來關を期待してゐるが、支那は三日總退却の際石河の鐵橋を爆破せる爲め何の來關は數日後となろう

灤河への進出は必然的

【天津四日發電通】山海關占據を以て軍事行動一段落と言ふべきか否かに付いては各方面とも注視してゐる所で無論帝國の大方針は儼然たるものあるも差當り學良の出方如何に依つて緩急の相違を生ずべしと見られてゐるが學良が傳へらるる如き積極的抗日態度に出づれば勿論我軍としては斷乎たる處置に出て勢ひの赴く所或は北支全般に波及するや圖られぬが消息通方面では近き期間內に我軍が灤河の邊まで進出すべきは必然的歸結だらうと見てゐる

支那軍の出樣では斷乎徹底的に膺懲

山海關は解決まで我軍が管理

【新京四日發電通】山海關事件は全く支那の不法行爲に依ること明白なるが、日本は國際關係に鑑み無用の紛爭を避ける爲め今後支那が挑戰的態度に出ぬ限り積極的行動を避けるべく、若支那が目下の停戰交涉において

一、謝罪
二、將來の保障
三、責任者の處罰

の三條件を認むる時は事件の急速解決を期すべしとの和協的方針に決した模樣である

◇

【錦州四日發電通】常に紛爭の禍根となる山海關城は三日正午我軍が占據したのを機會に將來の禍根を除くため完全に解決するまで我軍が之を管理し、治安維持に任ずることとなつた

◇

【天津四日發電通】四日午後六時駐屯軍司令部發表

山海關占據後我軍は同地方の治安維持に力むると共に戰鬪準備怠りなく我軍としては事件の擴大防止には努力するも支那軍の出樣に依つては斷乎として徹底的膺懲の用意を有す

秦皇島方面の形勢

我が海軍完全に制海權を把握

英國軍艦も入港す

【天津五日發電通】山海關から秦皇島の沖合に我軍艦數隻集中され威風堂々完全に制海權を把握した

◇

【天津四日發電通】青島より急遽出動の第二遣外艦隊旗艦〇〇は四日午後秦皇島に入港した、同午後二時と三時に英國軍艦も秦皇島に入港、折柄開灤炭礦秦皇島の炭礦要港等英國の權益擁護の爲めと云ふも注目さる

◇

【天津四日發電通】駐屯軍司令部發表、秦皇島方面は昨夜は大なる變化なきも、夜半から支那街に約一千の支那軍入り込みその行動惡化しつつある、我守備隊警戒中

◇

【天津四日發電通】秦皇島にある支那軍は山海關陷落に大動搖を來し早くも逃げ腰となり、支那街一帶に亘つて大掠奪を爲しつつあり支那住民は大恐慌を來して居るが幸ひ邦人は守備隊と海軍の警戒なる保護に依つて何等の損害はない

◇

【天津五日發電通】山海關の守備隊兵舍に避難してゐた在留邦人は四日午後夫々歸宅した

◇

【東京四日發電通】津田第二遣外艦隊司令官より四日朝海軍省に到著した情報に依れば秦皇島方面は目下平靜なるも萬一を慮かり邦人婦女子五十餘名を驅逐艦〇〇に收容したと

◇

【天津四日發電通】秦皇島では我が驅逐艦一隻と陸戰隊守備隊と派遣を執り警備に努め支那街は支那軍と公安隊で治安を維持してゐるが同地支那軍は三日その一部逃亡し殘部も滿洲國に歸順する形勢の模樣である

◇

【天津四日發電通】四日午前八時秦皇島を發せる二臨時列車に搭乘の支那人山海關避難民四千名は午後六時天津に到著した、これと行違ひに[illegible]の第二十旅は四日朝十時秦皇島に向け移動を開始した

【天津四日發聯合】支那駐屯軍司令部四日午後十時發表

灤州の支那軍第二十旅は四日午前十時頃より秦皇島に向け續々輸送されつつある

（第二報）軍艦〇〇は四日午後秦皇島に入港、英艦一隻も入港した、尚夕刻米艦一隻入港の筈

局地解決方針に決す

わが政府、澤田局長を通じ聯盟に報告書提出

【東京四日發電通】政府は事件不擴大の局地解決方針に決し四日正午外務省より澤田帝國事務局長を通じ聯盟にその眞相に關し

一、第三次中央全體會議と北支支那軍の移動情況
一、事件の原因經過
一、責任は一切支那にあること
一、政府の不擴大局地解決方針

を詳細陳述せる報告書を提出せしめ尚在外官憲にも通告した

て局地的解決を期するものだ、支那側で今回の事件を奇貨とし聯盟召集を要求すると云はれるが、既に現地的局地的解決折衝が行はれてゐる以上聯盟としてもこの際輕率な態度に出ない事を希望す

と述べ了解を求めた

彼我の損害

【天津四日發聯合】午後十時駐屯軍司令部公表＝四日迄に判明せる被害左の如し

△戰死　遠藤、兒玉、吉田三中尉、落林少尉、准士官以下十五名

△負傷　將校三名、准士官以下九十八名、滿洲國警備隊五名、計百二十名

右の內危篤のもの五名、輕傷二十數名敵の損害は遺棄せる死體五百內大佐一名、其他大砲飛行機の爆擊による死者多數の見込み

◇

【天津四日發電通】駐屯軍司令部發表、山海關事件に依る四日までの我軍損害左の如し

△戰死　將校四、下士官一、兵三、行方不明兵九

△負傷　將校一、特務曹長一、下士官兵五十六、計七十六名

◇

【天津四日發電通】四日夕刻までに判明せる山海關に於ける敵の損害は死傷遺棄されたるもの五百、內大佐一名、鹵獲品多數あつた

◇

【北平五日發電通】支那側の公表に依れば山海關に於ける死傷は一千名以上に達し、その內安德馨を隊長とする一箇大隊〇〇名は完全に全滅し、安隊長も戰死を遂げた事判明した

學良の通電

【天津四日發電通】當地の漢字新聞の夕刊は南京電報として學良が蔣、宋に宛た左の電報を載せてゐる

余は身を挺して中央政府既定の方針を遵守し初志の貫徹を期す

交涉をまつ事になつてゐたにも拘はらず日本軍は大軍を送り陸海空より總攻擊を開始したので我軍はやむなく後退した今回の

戰鬪で

無辜の支那人民に甚大な損害を與へられたが、之が責任は全部日本側で負ふべきものだ

右に對し我が永津武官は左樣な回答なるものは聞知せぬ若し來るとも斷然蹴つける迄だと學良の不誠意に憤慨してゐる

◇

【北平四日發電通】學良は中村北支駐屯軍司令官の照會に對し南京政府との交涉の結果左の回答を寄せて來た

山海關事件は豫め日本の計畫せるもの全責任は日本の負ふべきものなり尚この事件はその性質及び結果の重大性に鑑み地方問題として

解決す

ること難く國際問題と爲すの餘儀なきに至れり

故に今後若し事件に付き當方に照會を寄せらるる際は余個人宛てとせず國民政府宛てとされたし、事件は日本軍が支那軍に對し、爆彈を投げたに端を發し、日本軍は三箇列車に砲二十門を乘せて山海關に來り、城壁破壞の計畫にて侵入を企てた故支那は消極的態度を取り得ず已むなく戰端を開きたるものなり

抗議はス長官の嘘

米國務省の態度

【ワシントン四日發電通】山海關事件に對しスチムソン國務長官が日本に對し抗議を發したとの報道が傳へられたが右は無根である、併し國務省では條約違反に依り日本が支那に於いて得たる所はこれを承認するを得ずとの從來よりの方針を適用せんとしてゐる

山海關事件の調査を賴む

英米公使に

【南京四日發電通】山海關事件に就き支那は列國の同情を得んとの常套手段にて[illegible]に通電外交をなしつつあるが、羅文幹は三日北平の英米公使に山海關に來り眞相を調査されたくそのため與ふ限り便宜を與ふる旨通告した

表面和平を乞ひ裏面で對抗準備

―陸軍省から公表

【東京四日發電通】陸軍省公表

一、山海關守備隊と增援部隊谷部隊は三日朝より山海關城內にありて敵に攻擊を開始し大損害を與へ西方に潰退し、午後二時同城を完全に占據した、秦皇島守備隊は敵と相對峙し居るも三日正午までは交戰せず

二、我海軍は秦皇島の敵が山海關に增援せんとするを發見砲擊を加へ之を阻止す、秦皇島居留民老人婦女子約六十名は軍艦に收容保護す

三、三日午後七時半までに判明せる戰死吉田中尉、小田島軍曹外兵三名、負傷原子大尉以下士官五名兵二十五名

四、支那側は北平天津で重要會議を開き、一部に山海關增援又は出動準備を命じ、列車集中を圖つてゐるが、山海關以外の地域では表面平靜を裝ひ裏面防禦施設をなし居る模樣、何柱國は秦皇島で我方に和平解決を懇請し來つた

何柱國が不在中の出來事

松井特務機關長語る

【奉天四日發電通】事件勃發と共に現場に急行調査した錦州特務機關長松井少佐は關東軍司令部の召電に依り四日午後十一時奉天著五日新京に向つた、同少佐は語る

事件の近因は支那兵が守備兵營、兵分遣所、驛の三ヶ所に爆彈を投じたのが導火線である、注目すべきは何柱國が不在中であつた事である

他の紛糾の惹起を憂慮

日本代表部が聲明

【ゼネバ四日發電通】日本代表部の代弁者は本日新聞記者に對し左の如く聲明した

山海關事件は正當なる意味での支那領土內（滿洲國が熱河は滿洲國に所屬し支那に所屬せずと主張してゐる事は注意を要す）に於ける軍事行動に

進展す

る事はないであらう、日本政府は現地交涉が遲滯なく幸福なる結果を齎すことを切望してゐる、余個人としても日本政府が事態を擴大せしめぬ事を願望してゐることを信じて疑はず、同日本當局がこの目的の爲めに總ゆる必要なる手段を講じたものと諒解する、然しながら余は同地方の支那當局の行動に依り今次の事件が他の紛糾を惹さんことを憂慮するものである、今次の山海關事件の

責任の

一部は必ず學良の陰謀にあり、尚南京政府がゼネバに於ける十九國委員會再開以前に斯る事件を釀成せん事を企圖してゐた事も非難さるべきである、張學良は最近大規模な熱河侵入準備を整へてゐる、今次の事件でこの計畫を阻止し得たならば寧ろ之を喜ぶべし

熱河問題解決に有利な結果

學良のチヨツカイが僞勇軍を窮地に陷る

【天津四日發電通】山海關事件は一段落となつたが、今後の形勢の推移如何に拘はらず最も打擊を受けるは滿洲國に蹂躙しつつある僞勇軍である、即ち從來之等に對する武器彈藥の補充、增援隊の派遣等は主として山海關より九門口を經て熱河に達する徑路を取つてゐたものが不可能となり、今後は喜峰口、古北口等よりする陸路輸送より外なく、その結果僞勇軍の活動力は頓に低下すべしと見らる、而して斯は滿洲國治安維持上有利な結果となるは勿論熱河問題解決に有利な結果となるものと觀察されて、抗日を名目に起てる學良が僞勇軍を窮地に陷れる皮肉な結果となつた

誠意をもつて局地的解決

杉村次長、ド總長と

山海關事件で會談

【ゼネバ四日發聯合】山海關事件の公報を接受した杉村次長は目下パリにある日本代表部と電話で打合せた結果、四日午後六時から七時過迄前後一時間餘に亘りドラモンド總長と

會談し

右會談で杉村次長は日本側の態度に基き事件の[illegible]を說明[illegible]

今回の事件は支那側の挑戰による事明瞭である、事態は既に鎭靜に歸し帝國政府は事件を地方的解決につとめ、出先官憲は目下折衝中だが、帝國政府の方針に反して若し支那側が今後更に挑戰的行動に出ない限り事件は更に擴大し北支那に

波及す

る模樣はない、少くとも帝國政府に於ては[illegible]

學良の回答

不誠意極まる

中村司令官の警告に對して

【北平四日發聯合】學良は四日當地外國側に對し我中村駐屯軍司令官より二日學良に手交した警告に對する回答なるものを發表した、右は日本側の未だ關知せざるものだが、その態度は極めて不遜で日本側の抗議に對し一々

反駁を

加へ、[illegible]軍の動向、僞軍の策動等についても殊更聞き流しの態度をとり何ら誠意を認められず、大要左の通りである

山海關事件原因は日本側で種を播いたものである、支那軍に[illegible]めて平和的解決を[illegible]

水門附近の戰鬪壯烈を極む

負傷者後送さる

【錦州四日發特電】三日山海關事件負傷者中の第一次後送者津島中尉以下四十一名は錦州〇〇隊藤本少佐に引率され午前八時裝甲車を先頭に客車三輛連結錦州驛著、官民は驛の餘地なきまでに出迎ふ中を一行は取り敢ず當地衛生班に入り手當を受けたが、藤本少佐は語る

非常な元氣で城壁に攀つて[illegible]小銃、機關銃の彈は雨霰と降る中を我軍は海軍と砲兵の掩護

射擊の

下に城內を攻擊同時に工兵隊は城壁爆破作業に當り步兵は破壞箇所より突入と云ふ戰法であつたが敵は要害によつてゐるので忽ち百餘名の死傷者を出した、南門及六角堂に向ふ水門附近の戰鬪は壯烈を極めた、敵は石河以西に總退却、目下兩軍休戰の形となつてゐる今後の事件が擴大するか否かは一に支那側の今後の態度にかかつてゐる

◇

【天津四日發聯合】山海關の我攻擊に關する戰況の詳細は未だ駐屯軍に報告はないが、今朝の

支那紙

は右に關し左の如く報じてゐる、山海關東南の城壁は日本軍の猛烈なる砲火を浴びて頹壞し、城門の鐵扉も大破した、又日本軍のタンクは東門南門を砲擊して步兵の入城を掩護し飛行機十數機は爆彈を頻りにしたため市內諸所に火災を起し全市は煙に包まれ死傷者無數、慘狀の極に達した

桑島天津總領事上海から歸る

【天津五日發電通】桑島天津總領事は上海方面視察中の所山海關事件で昨夜十時二十分著船で急遽歸任した

山海關事件と各國の損害

邦人の分は廿萬圓見當

【天津四日發電通】山海關事件に依る同地方面の日本人の損害は二十萬圓見當で、支那側損害は今の所推定し難い、外人關係の損害の最大なるは開灤炭礦で同炭礦の石炭は上海と揚子江沿岸に香港、マニラに販路を有し、これが輸出しは全部秦皇島經由毎日一萬乃至一萬五千噸を送つてゐたが、鐵道不通となつてから荷動き杜絕、加ふるに石炭運搬車の大部分が學良軍に徵發されてゐるので鐵道が復舊しても直ちに輸送の開始出來ず從つてその損害は莫大と見らる

埃及內閣總辭職

【カイロ四日發電通】エヂプトのシドキー・パシヤ內閣は閣內不統一の爲め四日總辭職したがシドキー・パシヤ氏は閣內の異分子を除いて新內閣を組織すべく直ちに組閣に着手した

人事

▲富田有氏　六日の船にて內地出張

會事

▲土曜會新年宴會　臺北土曜會で七日正午例會を兼ね新年宴會を開く由

▲西區新年宴會　七日午後六時より萬華龍山寺にて行ふ

シナチク

內田元總督は大正十二年から僅か一年しか總督の地位には居なかつたが、曾て民政長官として在任した關係から臺灣の內外に亙つて非常にモノの解りがよく總督としても巧に切り廻してゐた▲山本權兵衛內閣から推されて臺灣總督の命令を拜したのだが山本內閣は在職僅か四ケ月で虎の門事件の不祥事件のため總辭職し代つて清浦內閣が出來たが、內田總督は、清浦首相ともよかつたので引續き其の位にゐたのだが、此の清浦內閣も亦在職僅か五ケ月で總辭職となり、次いで所謂護憲內閣として加藤高明子の下に憲政會と政友會革新クラブの三派聯立內閣となつた、超然內閣なら格別、政黨內閣となつた以上內田總督もその位に留まり得ない事情にあり、公務上京といふことで十三年の夏に上京し其の儘東京で伊澤總督と代つて了つた、政黨に沒交涉の總督は內田總督が其の頃では最後であつた▲眞面目で學者肌のところがあり在職中汎太平洋クラブなどを臺北に起したり學術方面の諸設備などに身を入れたりしてゐたが、何しろ民政長官時代の部下も未だ相當にゐたので何かにつけて樂であり同時に此の總督時代が一番和やかであつたことも事實らしい。

謹賀新年

新高製菓

全島に好評嘖々たる

キヤラメルと

風船チウインガム

新高
專賣特許
NIITAKA
國產
風船チウインガム
CHIEWING GUM

臺灣・東京・大阪・大連　新高製菓販賣會社

●資本金五拾萬圓

●無盡契約高一千五百萬圓

無盡の便利　零細なる資金の貯蓄　不時の出費に資金の融通　何時でも金融の途　有利な資金の利殖

臺灣勸業無盡株式會社

臺北市本町三丁目　電話一〇六二・一六四・一〇九五番

支店　基隆　宜蘭　新竹　臺中　桃園　苗栗

賀正

椿香油　椿油

◇純粹菊椿油使用の御方　ナニシロ髮は頭のかたち品格を支配するものなれば是非共㊞印椿油を御利用下さい髮を御洗ひになる時は弊店製造の純粹椿油洗粉を御使用願ます上記の樣な髮になる事請合です

◇ニセモノに御注意　ドンナ上等ノ髮デモニセモノ不良品御使用になればフケ、カユミ、ヌケ毛、クシ切、早白毛等の原因となり毛の質を損めタヤスク上記ノ樣ナ美髮ニナリマス

各地著名なる大藥店化粧品店にあります

椿油香油本舖

臺北市表町一丁目（電話二三〇二番）

菊池銃砲店

臺北市河合町一番地

臺灣爆竹煙火株式會社

電話　一三七番
振替　臺灣一二七八番

一月七日より廿一日まで（十五日間）

藤井の初ゑびす

大割引と景品付の二重福德大賣出し

藤井吳服店は積年の御高恩に酬ゆる爲め初ゑびす二重福德大賣出しを催しますから是非御運試しあらんことを又最初の一週間は謝恩奉仕として每朝八時半に特別奉仕を致しますから賣り切れない內に？御案內申上げます

絹布一割引　綿布五步引

●一月七日より十三日まで（一週間）

特別奉仕品　時價十圓の品……四圓八十錢均一　十五圓の品……六圓八十錢均一

新柄羽二重帶側　御婚禮御衣裳　大陳列會

一月七日　朝八時半　晒木綿　一反二十八錢　五十反限り
一月八日　朝八時半　白ネル　一丈四十錢　五十反限り
一月九日　朝八時半　キヤラコ前掛　一枚五錢　五十枚限り
一月十日　朝八時半　內地綿目　二丈八十錢　二十反限り
一月十一日　朝八時半　柄ネル　一丈五十錢　五十反限り
一月十二日　朝八時半　白オランダネル　一丈物反六十錢　五十反限り
一月十三日　朝八時半　三市天竺　一丈二尺物反七十錢　五十反限り

空籤なし大福引景品券は御買上壹圓每に一枚宛進呈

勝手乍每朝八時半の奉仕品は數量に制限がありますから地方よりの通信御注文には應じ難く候

臺北市榮町

㋣藤井吳服店

きのふ宮中豐明殿で 新春を壽ぐ新年御宴

聖上御盞を傾けさせられ

文武百官にも酒饌を賜ふ

【東京五日發電通】新春の榮光輝く五日宮中では内外文武八百を召されて新年の御賀宴を張らせられた、光榮のお召に浴した駐日ロシア大使トロヤノフスキー氏外外國使臣、齋藤首相以下の各大臣、前官禮遇、親任官、陸海軍大將等宮中席次第一階より第十八階に至る文武官は午前十一時過ぎ**大禮服**または正服にて宮城二重橋から晴れ晴れと參内、式部官の誘導で豐明殿を中心に定めの席に夫々着席、天皇陛下の出御を待ち奉つた、かくて、わき起る君ケ代の奏樂に諸員起立最敬禮中を一木宮相、林式部長官の御先行にて天皇陛下には陸軍禮式の御正裝きらびやかに御後に秩父宮高松宮等各皇族殿下扈從、鈴木侍從長以下供奉にて豐明殿正面玉座に着御、玉音朗らかに、諸員に左の**勅語を**賜ひ、齋藤首相は玉座前に參進し臣僚を代表し、またドイツ大使は外國使臣を代表して夫々奉答辭を奉り、御宴に入らせられた、陛下には御手づから御盞を傾けさせられ、諸員にもまた酒饌を下賜、諸員は聖壽の無窮を壽ぎ奉りつつ殿内の萬歳樂、年の始めを壽ぐ雅樂等雅趣つきぬ宮内省樂部員の奏樂を拜聽または拜觀して君民和樂のうちに酒饌を頂戴し同時五十分陛下入御、諸員は何れも皇恩の厚きを謝し午後一時近く退下した、尚新年宴會にて賜はりたる勅語並に齋藤首相ソヴエツト大使の奉答文左の如し

勅語

新年ノ佳辰ニ際リ祝宴ヲ開キ各國代表者並諸大臣等ト此歡ヲ偕ニスルハ朕ノ滿足スル所ナリ、茲ニ友邦ノ元首ノ康寧ヲ祝シ併セテ交際ノ益々親密ナラムコトヲ望ム

首相奉答文

茲に新年の佳辰に方り群臣を賜宴に召され臣等感激の至りに堪へず、臣等群臣に代り聖恩の厚きを深謝し謹んで寶祚の無窮を祈り奉る

ソ大使奉答文

陛下、陛下より賜はりたる優渥なる勅語に對し外交團を代表し陛下に使臣の謝意を致すは本使の光榮とする所なり、本使等の茲に代表する各國元首にあても亦陛下の勅語に對して深く滿足せらるべき事を信ず、本使等は新年の佳節に際し恭敬なる祝詞を陛下に致すと共に衷心より陛下、皇后陛下、皇太后陛下及び皇族各殿下の御健康を祈り奉る、尚ほ本使等は帝國の安寧及共國民の福祉並日本國と其の友邦との交誼親善の爲に陛下の治世の隆昌にして悠久ならむことを懇願す

法政、六對零で 全高雄を破る

劉投手のアンダースロー

敵の打撃を封じて

【高雄電話】法政對全高雄野球戰を迎へた五日の高雄は新興の氣もさはやかに快晴の空を仰いでゐる、旅館春駒支店に小憩せる法政軍は正午鋭ひをこらせる西子灣球場に到着、原田監督を先頭に滿場の拍手に迎へられて入場、やがて兩軍の自由打撃・守備練習も輕く終り、午後一時五十五分球審原田省三氏のプレーボールが宣せられた、壘審山崎、津田、井村の三氏、先攻は法政、第一打者武田はボツクスに入り劉投手の手からは處女球が投ぜられ、此處に南臺の雄と法政との一戰の火蓋は切られたが法政劉のアンダースローの球威は全高雄軍の打撃を封じ去り、法政軍遂に全部を破つて六對零で法政快勝、所要午後三時四十分

法（先）	1	0	0	1	0	2	0	0	2	6
高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

試合經過

◇第一回（法）武田ストレートの四球に出て二盜し中村三振後矢野の中前安打に一舉生還、武田の投撃に矢野二壘、熊城四球の時矢野の三盜成つたが熊城二盜に刺さる、（高）倉元四球に出たが松島の遊飛に封殺され松島二盜に刺さる稻生の左翼安打性のライナーを熊城よくつかむ（法一高零）

◇第二回（法）原口三振、稻田二飛、倉三振（高）内堀右翼直球安打を放つたが溝部の遊飛に併殺を喫し八文字遊撃右を拔て出たが二盜に刺されて無爲（兩軍零）

◇第三回（法）P・H劉右前安打を放つたが武田の二飛に封殺され中村遊飛、武田二盜に刺さる（高）（法政劉投手となる）木田捕邪飛、川崎遊飛、馬場遊飛（兩軍零）

◇第四回（法）矢野右翼正面を突く猛烈な當りは二壘打となり武田の投前安打に三壘に進み、熊城四球を選び二盜、原口二―三後三壘骨に安打して矢野生還稻田の投前犧打に走者三二壘に進んだが倉遊飛（高）倉本三振、松島の三遊間猛直球は矢野のグローブにふれたが安打となり稻生二壘後にテキサスを放ち内堀三振の時松島三盜せるも溝部投ゴロ（法二高零）

◇第五回（法）劉二飛、武田投ゴロ、中村遊飛（高）八文字左飛、本田三振、川崎投ゴロ（兩軍零）

◇第六回（法）矢野遊撃右を拔き成田の三邪を三壘手一壘へ惡投矢野三壘、成田二壘にあり熊城の左邪飛に矢野還り成田三壘を奪ふ、原口四球に出で稻田の三邪三壘手本壘へ低投し成田生還原口三壘、稻田二壘に進む、倉三振後劉四球に出で二死乍ら兩壘となつたが武田遊飛（高）馬場投前、倉本投直球松島一邪（法四高零）

◇第七回（法）中村遊飛、矢野三振、成田四球に出たが二盜に刺さる（高）稻生右翼頭上を拔いたが三壘を陷れんとして右翼手よりの投球に刺さる、内堀、溝部共に右飛（兩軍零）

◇第八回（法）熊城遊飛、原口三遊間を直球で拔いて出でP.H早川三振の時二盜成つたが倉三振に止む（高）（法政稻田退き花尾二壘に入る）八文字遊ゴロ内野安打に出たが本田の遊飛に封殺され川崎三振、馬場の三飛を矢野落したが中村拾つて一壘に送つて刺す（兩軍零）

◇第九回（法）劉中堅越三壘打を放ちP.H田子の二飛は野選となり中村の遊飛に劉生還、田子二壘に進む、矢野の投飛に三進し成田の二壘左を拔く直球安打に田子生還、熊城遊飛（高）（法政武田退き田子中堅に入る）倉本三振、松島三飛、稻生投手足下を拔いて出たが内堀遊直球（法六高零）

けふ全屏東と 法政が會戰

昨夜は高雄泊り

【高雄電話】全高雄軍を擊破した法政チームの選手一行は試合終了後球場より自動車に分乘して壽山のドライヴを試み一旦旅館に引揚げてゴーストツプにおける法政校友會主催の歡迎茶話會に臨み、同夜春駒に一泊したが六日は午前九時二十二分發列車で屏東に赴き全屏東軍と試合を行ふ筈

强敵を迎へ 全屏東緊張

【屏東電話】待ちに待つた選米の法政軍を迎へる屏東地方は萬全を期してゐるが試合は六日午前中市内見學午後一時より公園グラウンドで開始、同四時四十二分發臺南に向ふ豫定となつてゐるがファンはこの選米の客を迎へるのに一日では堪能出來ずと續々五日は朝來高雄に赴いた

法政大學野球部第三回
臺灣遠征紀念
島秀之助
森谷良平

法政野球團員の寄せ書

天皇陛下 葉山に行幸

御避寒の御意味てなく

御氣分御轉換の爲

【東京五日發電通】天皇陛下には時局重大に鑑みさせられ御避寒等は遊ばされざる御豫定であらせられたが一木宮相は四日政始めの儀終了後、御避寒の御意味でなく時に御氣分御轉換の爲め數日間にても御轉地御靜養遊ばさるやう奏請申上げた結果、天皇陛下は九日伏見宮博英王殿下の命名式を宮城において行はせられ翌十日皇后陛下御同列にて葉山御用邸に行幸啓遊ばされ多分十七、八日頃東京に還幸啓を拜する御模樣である

奉天驛構內で 突如爆彈が爆破

犯人は學良の便衣隊か

【奉天四日發聯合】四日午後六時奉天驛構内で突如爆彈破裂、建物の一部を破壞犯人は直に逃走した當局は學良便衣隊の計畫的なものと見て極力搜査中

【奉天四日發電通】四日午後六時頃奉天驛構上の停車場司令部の昇降口階段に爆彈樣の包みがあるのを驛員が發見取調べた結果一貫五百目の鐵瓶に火藥を充塡しあること判明、附近にガソリンを撒布點火する用意がしてあつた、山海關事件の際であり警察は目下犯人嚴探中である

大阪の花火工場 大音響と共に爆破

工場主の妻と女工一名は

一丁半も刎飛ばされ慘死

【大阪四日發聯合】四日午後一時十五分大阪府中河內郡野村大井花火工場にて突如爆發起り音響一里四方に聞え、住家十數戸窓ガラスを破壞し、工場内にあつた工場主大井勝妻ヤヱ(三)は一丁半離れた田圃に刎ね飛ばされればらばらとなつて他の女工一名と共に即死し、職工一名も共に重傷を負つた所轄署より出張取調中であるが右工場は大軌沿線にあり、建坪二百坪、七棟の內四棟は跡形なく三棟は形骸を殘すのみ、原因は不明であるが目下○○○の註文にて○○製造中で○○を取扱ひ爆發したものではないかと言はれてゐる

北一中優勝

全島中等學校野球大會

【臺中電話】臺協主催全島中等學校野球大會第三回戰は前日に引續き五日開催、この日北工對中商の宿敵同士が期せずして顏を合はす球審増田、壘審上杉、飯田、樋口の四氏、北工先攻で午前十一時開始、結局左の如く中商の勝に歸した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九
中商	0	0	4	0	2	2	2	0	A
北工（先）	2	0	0	2	0	1	0	0	2

7―10A

◇

【臺中電話】北一中對嘉農の殘勝戰は五日午後二時十九分北一中先攻にて開始左のスコアで北一中優勝した、次いで午後四時七分、優勝カップ、打擊賞等の授與あつて三日間に亙る全島選拔の中等學校野球大會の幕を閉ぢた

	一	二	三	四	五	六	七	八	九
嘉農	1	0	0	0	0	0	0	0	0
北一中（先）	2	0	0	0	0	1	0	0	0

3―1

多門○○團長 きのふ宇品上陸

六日原隊に向け凱旋

【廣島四日發電通】全日本を擧げて感激と歡迎の手を差延べた多門第○○師團首腦部宇品上陸の日迫つた三日夜、似の島に假泊夜を明かした多門中將の乘船ゆうえい丸の檢疫は今朝八時から開始、各部隊相踵いで上陸檢疫を受けた、多門將軍以下幕僚は石田檢疫所長の案内で上陸第一歩を印す、檢疫後各將士午前十一時二度乘船假泊第二夜を送り、愈々五日朝八時四十分より上陸開始の筈、多門將軍は朝九時[illegible]を迎へ運輸部の汽艇にて上陸、侍從武官より聖旨傳達を受け運輸部長官舍の二階よりマイクを通じ全國民に凱旋第一聲を放ち、十時半より師團、縣、市、商工會議所等の歡迎宴に臨み、同夜は宿舍古河旅館に入る筈で各部隊は廣島市内に分宿、六日朝は愈々歡呼の武勲を胸に包んで懷かしき原隊に向け凱旋の途に就く筈

晴れの入京は七日

陸相以下品川まで出迎

【東京四日發電通】晴の凱旋將軍多門中將以下○○師團首腦部は七日朝品川驛着凱旋入京することになつたが、當日は畏くも閑院參謀總長宮殿下には御名代として眞崎次長を驛頭に御差遣あらせられ、荒木陸相、林教育總監以下各部局長が品川に出迎へる筈で盛大なる歡迎を豫想さる、尚一行は午前九時品川發一路宮城に參趨し[illegible]は今月末となる見込み

基隆消防出初

【基隆電話】基隆消防組の出初式は五日午前八時半から公會堂北海岸において開催された、雨空の寒氣肌を刺す日であつたが幸ひ雨は降らず、州知事代理奧田警務部長を始め基隆市尹、臨田港務官、古野大隊長、兵江、園氏等官民代表者多數臨席、服部署長の式辭あり、終つて服部署長の消防事務報告並に講評あり署長及び知事の表彰、知事代理の訓示、來賓代表の祝辭、市尹の祝辭、佐々木組長の答辭、知事代理の酒肴料授與あつて午前十時無事式を終了、それより組員一同隊に分れて賑やかに市内を梯子乘りの妙技を見せて廻つた、因みに當日表彰された組員は

◇服部署長より△小頭秋本留一（功績顯著）△消防手若宮政市（精勤）△同豐田辰夫（同上）△同彦春（同上）

◇臺灣消防協會總裁より同組長増田乙吉（十五年以上勤續）

「總督官邸で」 新年宴會

ゆふべ華やかに

總督官邸における新年宴會は五日午後六時頃から百餘名の來賓續々と參集したが今回は全島に亙る官府部課長をも招き外に外國領事、文武兩部は勅任以上その他民間主なる人々で其の盛裝は官邸のシャンデリアに映え晴やかなものであつた開宴に先ち君が代の奏樂あり中川總督の發聲にて兩陛下の萬歳を三唱し奉り、次いで開宴となつたデザートコースに入るや總督は起ちて新年の挨拶をなし、乾杯し之に對し阿部軍司令官は一同を代表して謝辭を述べ總督の爲めに乾杯し宴終つて別室にて歡談九時頃それぞれ退散した

臺灣電力だけは 別箇の問題

爲替差損問題について

遞信省の野口課長語る

吉野丸基隆に入港

【基隆電話】一月五日基隆に入港した吉野丸は午後零時半港外著、小雨交りの風は冷く舷側をたたく飛沫に港内は凡て陰鬱の氣に包まれた基隆日和である、船客合計百八十五名は**お正月**らしい少なさで内一等船客春田航空兵大佐、櫻井赤玉ポートワイン社長、野口遞信省電氣局水力課長其他及び京城の藝術祭團員一行三十名の團體を加へてゐる、野口水力課長は語る

用事と言つてただこの日月潭電力工事を視察に來ただけだ、十日位滯在の豫定である、問題の五大電力海外爲替差損の對策は目下遞信次官が**研究中**である、色々と贊否の說がやかましいが結局は自力で買進む事とならう、ただ臺灣電力は政府の補償によるもので他と趣きを異にするものがあるためこれは別箇の問題だ現在五大電力の海外社債は三億五千萬もあるだらうが内東京電氣だけは二億程あるからその差損の程度より見て大體五億圓位に上るであらう

大日本相撲協會 春場所番附

十三日から興行

【東京五日發電通】大日本相撲協會は新興、革新脫退の朝潮以下二十餘名を加へて五日早曉吉例に依り春場所番附を發表した、十三日より十一日間國技館で華々しく興行の筈

	東方	西方
橫綱	玉錦	
大關	清水川	武藏山
關脇	沖ツ海	高登
小結	能代潟	綾櫻
前頭	大邱山	出羽湊
同	雙の浦	若瀬川
同	古賀浦	旭川
同	大浪	大潮
同	雙葉山	吉野山
同	土州山	汎波潟
同	吉野岩	巴潟
同	綾の海	若瀬川
同	射水川	岩城山

以下十両

	東方	西方
前頭	駒ノ里	七尾潟
同	九州山	[illegible]ノ花
同	雷山	大野宮
同	河婆嶽	小野岳
同	秋田嶽	小野島
同	雲城山	松翁山
同	初鳥山	若ノ山
同	笠置山	若岐相
同	綾甲山	防長山
同	大八州	照國
同	開月	出羽ノ花

新銳の氣分で 總てを打開

始政式に於ける 中川總督の訓辭

總督府の始政式は五日行はれたが中川總督の訓辭、平塚長官の答辭の大要は左の通りであつた

（前略）惟ふに一年々歳々花相似たり、去歳と言ひ今年と言ふも別に變りはあるとも思はれませんのに、一夜明けて新年となりますれば四圍の環境全く一變して人々元氣に充ち喜びに溢れて居るやうに思はれますのは、是は一に新年と云ふ此の一つの事實が我々をして思ひを轉換せしめ、元氣を作振させる一の**機會を**與へることに因すると思ふのであります（中略）此の機運を捉へて施政の上に其の計畫を立て、其の指針を定めることが所謂事業の擧るや否やの岐れ目であると斯う思ふのであります、此の考へを以ちまして、私自身自己に付て振返つて見まするれば、是迄に於ても爲すべかりしこと又は爲したかつたこと、而して是を爲し得なかつたことを遺憾とするもの多々あるのであります、從つて之は昭和八年に於て是非實現し實行して行きたいと思ふものは其の數甚だ多く持つて居るのであります、が、之と同じやうに私は各位に於ても必ず之を爲すことを欲し之を爲すべかりしに爲さざりしことを遺憾とするやうなことが多々あつて**新年に**於て一つ是非やつて見たいと思ふことが甚だ多くあることと思ふのであります、故にお互に此の新年の初頭に於て我々が味ふ所の此の元氣を以て一致協力するやうに致したいと思ふのであります、今年は或は昨年に比して景氣の回復の曙光を見、事業の勃興の機運に向ひたやうであると或は云ひ得るかも知れぬ、或は左樣であるかも知れぬが其の樣なことは又時の加減に依つてどう動くかも知れない、元々年々歳々花相似たり、年にさう變りはあるやうに思はれぬ、或は昭和八年は更により多く困難な場合に逢ふかも知れぬが、唯然し我々が之に臨するに熱心且つ**新銳の**氣分を以て行くやうであるならば私は年柄の如何の如きは敢て問題に非ず、必ず之を打開し之を轉換して立派なる事業の成績を擧げ得ると思ふのでありますから、相共に此の年頭に於ける信念を確持し元氣よく進むと共に他人の元氣を伸張せしめることに力を致せるやうにして相共に本島の政治の上に充分に力を致して上は以て皇室の御稜威に副ひ奉り下は本島一般の幸福に對して充分に貢獻をするやうに努力致したいと思ふのであります

長官答辭

昭和八年政治始に際しまして閣下の懇篤なる御訓示を賜はりまして一同洵に有難く感佩致す次第であります（中略）併し本年は只今仰せの如く新進なる意氣を以て我々が協力致しまして、さうして溢れたる元氣を作興して、閣下の御施政の御刷新を圖り閣下の御方針に基きまして、吾々其の[illegible]ことを期する次第であります、吾々は不敏でございますが如何か今後尚一層官紀の振肅と閣下の御指導を賜りまして政治の實績を擧げ以て只今仰せになりました通りに上御稜威に副ひ奉り下本島島民の幸福を增進することの出來得るやうに我々も寄與することを得ますならば洵に光榮と考へる次第であります

建功神社廣前で 國威宣揚祈願祭

きのふ四百餘名集合

【臺北電話】臺北城南分會では五日早朝より建功神社廣前に於て國威宣揚祈願祭と勅諭奉讀式とを執行したが會員は武裝、會長以下約四百名集合、來賓として仁禮聯隊長、帝大の櫻井大佐、高校の山口中佐その他で七時より國威祈願祭、勅諭奉讀式あり神苑にて祝盃をあげ萬歳を三唱して午前八時頃解散した

新竹州で自轉車の 鑑札を改正

【新竹電話】新竹州にては今回自轉車の鑑札を改正し新竹市は一月九日から十二日迄に郡役所にて引換を行ふと

天氣概況（五日）

本島は[illegible]北部は雨となつて居ります

▲天氣豫報（六日）

一區（北部）　北東の疾風曇小雨

二區（東部）　北の疾風曇小雨

三區（西部）四區（南部）　北の和風曇後晴

臺北地方　東の疾風曇小雨

平塚長官は けふ上京

平塚總務長官は米穀統制委員會及び議會出席の要務を帶び六日午後二時二十八分臺北驛發にて[illegible]及森木課長を隨へ上京する筈

樞府本會議は 四日開かれず

【東京四日發電通】四日の樞府定例本會議は倉富議長參内のため行はず、十一日招集するが、外務省審査部新設に伴ふ勅令案に就ては樞府も外交關係の重要性を認めたため政府原案の撤回を見るかも知れぬ、[illegible]政府の意嚮に添ふべく努力することとなつた、尚樞府では政府より[illegible]の改正勅令案は[illegible]同一委員會に併託の上審議の筈である

貴院議員一行 近く錦水視察

【新竹電話】貴族院議員[illegible]吉氏は八日午後一時三十五分新竹驛著西尾子爵外三名は十一日午後一時三十五分新竹驛著、何れも新竹州下錦水油田[illegible]所及び礦水を視察すると

【特別廣告】

連續大入滿員御禮 益々好評の兩館プロ

松竹映畫の異色篇 林長二郎 川崎弘子主演 不如歸

松竹超特作白井信太郎作品 市川右太衛門主演 大江美智子助演 谷崎十郎 晝夜二回 武藤太平太 2世界

ユナイテッド超特作全發聲 壯麗豪華總天然色 大オペレツタ映畫 エデーキャンター エレノアハント 共演 フーピー

日活現代劇部超特作、發聲版 武林文子、市川春代 堀鈴子、黑木しのぶ 主演 一九三二年の母 晝夜二回 新世界

謹賀新年

純米ニ優ル國産品 岩岡式ギムネ 賀用新案 カタログ進呈 共益社

臺北市榮町本通り 電話二〇八一番 時計 眼鏡 貴金屬 平川時計店

◎自動車の御用命は 臺北市榮町三ノ二二（臺北市公會堂前）電話二一五五 大丸自動車部

寸樂自慢の 會席料理 よせなべ すき燒 水だき 初春の新年宴會は多少に拘らず勉强御相談に應じます（冷酒の用意も致しました） 臺北市西門町一 新世界裏通り 寸樂 電話一一四二番

◎新年宴會の大勉强 御料理七品で酒三本附き二圓 臺北榮町四 電話三五二番 金子屋

ポケツト電話帳 臺北、北投、草山 十一月十日現在 臺北市壽町二ノ二 電一八六八番 發賣元 臺灣伊東廣告社

最新寫眞アルバム大勉強 寫眞材料（暗室無料開放） カメラ交換仲介 臺北榮町「ミクニ」電六六一

力で戰ひ誠意で進む!! 大擴張大發展 國旗運動靴 製造發賣元 獨逸最新式機械を据附技師を招聘して一日八時間に五百足を製造しつゝある現狀を見られよ全島各學校指定靴は各種共內地よりの移入を驅逐す 愛せられよ臺灣全島の學生靴 君達奮闘努力の巴靴店 合名會社 巴商會 臺北市榮町

◎萬年筆印鑑玩具 印鑑の御用命は京町の大學堂へ 萬年筆は京町の專門店ヒゴヤで 玩具の御用は京町の大學堂玩具店へ 京町一丁目角店 電話一五三二番

やけず さびず くされず アスベストセメント製 淺野スレート 臺北市北門町（電話一三一四番） 淺野スレート工事部

日本樟腦株式會社製品 內地土産の好適品 生蕃樟腦 特約店 臺北市本町三 コマドリ食料品店 電話三一一七番

林木 金物 商 合資會社 櫻井組 臺北市北門町 電話一二九番二五六番

漢文 臺灣日日新報

山海關外陽平靜陰防禦

中國軍何柱國在秦皇島

正式懇請和平解決

四日東京電。據陸軍省公表。

一、山海關守備隊。增援部隊谷部隊。自三日朝。在山海關城內。攻擊敵軍。敵大損害。退於西方。午後二時。完全占據。秦皇島守備隊。與敵軍相對峙至三日正午。猶不交戰。

二、我海軍。發見秦皇島敵軍。欲增援山海關。因砲擊阻止之。秦皇島僑民。老人婦女。約六十名。收容軍艦保護。

三、至三日午後七時半。知戰死者田中大尉。小田島軍曹。外兵三名。負傷原子大尉。以下士官五名。兵二十五名。

四、中國一邊。在北平天津。開重要會議。命一部增援山海關。或準備出動。六課列車集中。山海關以外地域。陽似平靜。陰則施設防禦。又何柱國。在秦皇島。懇請和平解決。

敵軍退却我軍不追

只待何柱國來交涉

四日奉天電。何柱國。退於昌黎方面。與我軍交涉停戰。故退我軍不追。留於山海關。以待其來。正式交涉。但中國軍三日總退却之際。將石河鐵橋爆破。何之來歸。或在數日後云。

中國認三原則

山海關事件易解決

四日新京電。山海關事件。斷爲中國軍不法行爲所致。日本鑑於國際關係。不作無用鬪爭。今後中國不出挑戰態度。不欲積極行動。若中國於停戰交涉。肯認三原則如左。

一、謝罪。

二、將來保障。

三、責任者處罰。

則事件急速解決可期。決出和協方針云。

山海關暫管理

至絕禍根完全解決

我軍乘機決定方針

四日錦州電。山海關城。去三日正午爲我軍占據。乘此機會。至於將來禍根盡絕。完全解決之間。我軍決定管理。維持治安云。

我軍早欲息事寧人

並修戰備維持治安

四日天津電。四日午後六時。據駐屯軍司令部發表如左。

山海關占據後。我軍力爲維持地方治安。並修戰備。然力防止事件擴大。惟視中國軍所出。惟有斷然徹底膺懲之意。

中外要電

山海關事我軍損害

天津消息。據駐屯軍司令部發表。山海關事件。至四日我軍損害如左。

▲戰死　將校四。下士官一。兵四。失踪兵九。

▲負傷　將校一。特務曹長一。下士官兵五十六。計七十六名。

中國軍敗後備追擊

山海關敗退之中國軍。於石河右岸向何寨。至前七里寨一帶。固陣地。備我追擊。又何柱國。似在北戴河附近海陽鎮指揮云。

秦皇島中國街掠奪

秦皇島中國軍。自山海關陷落。大爲動搖。早有逃意。中國街一帶。大見掠奪。中國住民。大爲恐慌。但邦人幸守備隊與海軍。善爲保護。無所損害云。

張學良致電韓復渠

當地漢字新聞夕刊。濟南電報。載張學良致韓復渠電。其文如左。

余挺身。遵守中央政府既定方針。總期初志貫徹

中國避難民多到津

四日午前八時。秦皇島發二列車。滿載中國人山海關避難民四千名。午後六時到天津。灤州駐屯第二十旅。四日朝十時。從秦皇島。移動開始云。

山海關中國民家燒

四日午前十一時頃。山海關南門外中國人家屋發火。適遇強風。燒失數百戶。邦人商店南家洋行全燒。店主南家成治（山口縣）氏。二十四年間。寓山海關。經營藥種。雜貨商。該地邦人第一成功者。損害約五萬兆云。

中國軍棄屍有五百

四日天津電。至四日夕刻判明山海關敵軍損害。死體遺棄五百。內有大佐一名。鹵獲品多數云。

昌黎日僑巡查失踪

昌黎日僑退去。湧井巡查一行。前往保護。即四日午後一時。發馬山後。至今消息全絕。昌黎僑民七名安否。一切堪憂云。

事件爲中國軍挑作

奉天消息。事件勃發。急到現場調查錦州特務機關長松井少佐。因接關東軍司令部召電。四日午後十一時到奉。五日赴新京。語人如左。

事件近因。在中國兵。於守備兵憲兵分遣所。及驛三處。投爆彈。爲導火線。但事務於何柱國不在中。可注目也。

日本先時計畫當負全責任

事屬國際不易解決

張學良復中村軍司令官

四日北平電。張學良。因中村華北駐屯軍司令官警告。與南京政府交涉。結果復牒如左。

山海關事件。日本先時計畫。當負全責任。鑒此事之性質及結果。所關重大。非作地方問題解決。不得不爲國際問題。此後關此事件。致害之際。希望毋對余個人。對國民政府。願事件之發端。在日滿軍。對中國軍。投爆彈。日本軍。用三列車。載砲二十門。來山海關。謀破城壁侵入。中國不得安於消極態度。不得已開戰端也。

昨年全島大事記（中）

四　月

二十一日第二次全島的督府人事大異動。奏任之新任移入轉任退官百餘名。

五　月

二十六日齋藤子組織舉國一致內閣。南總督入相遞信。本日親任。

二十七日中川健藏氏。任臺灣總督。氏於昭和四年濱口內閣時。於小橋文相之下。曾爲次官。

二十八日中川總督。永井拓相。致書懇平塚總務長官留任。本日長官首途上京。

三十日臺北州市議員團體長商工會等。決議留任長官。並總督任期制。將懇中央政府考慮。

六　月

二日平塚長官決定留任。

四日海軍內臺大飛行。攻擊機三機。今朝五時。由鹿兒島出發。午後四時。抵臺北練兵場。

十七日中川新總督蒞任。

七　月

八日臺灣愛國號試驗飛行。根本少尉操縱。在臺北練兵場離陸。不時著陸。因故障。機體破損。兩搭乘者輕傷。

督府官房調查課發表。昨年末現在臺灣人口四百七十一萬餘。多於前年十二萬。一日自然增加三百十八人。

十四日格挂臺北コレラ患者發生。

十七日臺灣米移入制限反對全島大會。開於臺北。議設期成同盟會。

八　月

二日自客月三十一夜至本日。中南部暴風雨。田園流失二千五百甲。家屋流失破壞二千[illegible]百戶。人命損失五十餘名。事聞九重。兩陛下於十二日。下賜救恤金三千五百圓。

九日內臺公輪問題解決。歸日本郵船會社經營。督府十二年間補助六百萬圓。按八年度實施。

二十一日臺灣銀行十期間無配。本日始決定配利三分。

二十二日臺銀貸付利子降下一二厘。

二十四日北部暴風雨。臺北州下死者四十一。內萬華寄客食船覆沒。死者十名。淡水線列車顛覆。死者十四。新竹州死者三十五。

國府會議多主力抗

南京消息。國民政府。開今年最初中央政治會議。協議山海關事件對策。然因蔣介石。宋子文等。尚未歸京。不至決定。席上多有引第三次中央全體會議決議。主張積極抵抗。務見案張。當面訓令。則無所發云。

臺灣物產輸出滿洲國

芭蕉蜜柑漸增

大連臺灣間直航路開始。滿洲國與臺灣間。關係急密接。今後滿洲定成臺灣物產大市場。茲錄各色輸出狀況如左。

▲芭蕉　從來臺灣芭蕉。輸出僅四萬籠乃至六萬籠。近因滿洲內地輸送方法改善完備。本年當有十萬籠也。

▲蜜柑　昨年輸出二十萬圓。本年料必至三四十萬圓。臺灣蜜柑。在冷凍地方。不如紀州蜜柑之能耐久不敗。眼前包裝若不改善。則難與紀州蜜柑競爭。

▲圓糯　昨年末由杉原商店之手。輸出三千袋。頗博好評。今後將拓販路。蓬萊米或見輸出也云。

滿洲博覽會

來勸出品

今夏七月二十二日。至八月末日。四十日間。大連市將開滿洲大博覽會。藉拓內地商品販路。及紹介滿洲國特產品。日前大連市長小川順之助。同市會議員笠原博爾氏。曾來臺向督府其他各方面。勸誘臺灣特產品出品。大連臺灣間直航路既開。今後此方面輸出頗有望也。

在來米越年後暴騰

端境期米或不足

臺南高雄二州。昨年蓬萊米耕作面積擴大。在來米區域。遂被侵蝕。昨年二期米。圓糯蓬萊雖各增加。惟在來種減少。目下存米無多。深恐四五月新米未出之間。消費米不足。客臘米商雖謀輸入外米。然暹羅米百斤再昂三四十錢。已難和盤。年內在來米價北部百五十斤。猶值十圓五六十錢。比入新年以來。價已日起。最近起至十一圓。如四日正米市場初市。中南部二期粳糙米。當限七圓五十錢。百五十斤則突破十一圓。市上米價。斗米一金。猶有唱昂之勢。北部白格秫粟。千斤五十七八圓。貴於一昨年倍以上云。

蓬萊米漸騰

圓糯稍起

客臘來蓬萊米隨期米漸騰。寸退尺進。最初百斤價減於圓糯約一圓。後圓糯漸落。蓬萊漸昂。現相去只四五十錢。一月二十限八圓五十三錢。乃登市後新高價。沖渡已近九圓。強派目標已現。圓糯米移出已百五十萬袋。客臘二十七日大納會後。產地皆欲急賣。分落至八圓六十三四錢。後因期米落貨人氣。越年後市況閑散。雖無買貨、按價八圓九十二三錢。新市受期米好影響。八圓九十八錢。時值股株再騰。期米二十七八圓。臺灣或實現。且漸接近舊正月。圓糯或於近日中。一買氣再振也云。

英國軍艦入秦皇島

稱爲保護英國權益

四日天津電。青島急出動第二遣外艦隊旗艦〇〇。四日午後。入秦皇島港。又午後一時二時。英國軍艦亦入。稱爲開灤炭礦。秦皇島炭礦築港等。即護英國權益。殊堪注目云。

法政野球部員

四日南下

法政野球部員。照所豫定於四日午後十時半。由藤田監督引率。外有藤田審查員。及本社會田。湯川兩社員。搭臺北驛發列車南下。向高雄。比試日程。五日高雄。六日屏東。七日臺南。八日嘉義云。

天候已變

各地小雨

元日至三日三日間。天候良好。至四日北部降雨。五日七七九粍高氣壓。在朝鮮北部。移動於北東方。七六二粍低氣壓。在北緯二十九度。東經一二七度。即大島西方海上。以時速三十粍。向東北東進行。爲此臺東恆春地方天氣稍險。其他降雨。惟西南部晴天後放晴云。

臺北消防組

出初式

及勤續表彰

臺北消防組出初式。去四日午前七時。於新公園舉行。定刻前。觀衆陸續到場。先是午前六時半。消防組員。齊集本町詰所。由岡組長代理引率。同四十分抵式場。中瀨知事。奧川幹務部長。今田警務局長代理。州各課長。西澤市尹等臨席。席定。揭揚國旗。岡組長代理報告人員。次奧田警務部長。檢閱服裝及器具。後操縱喞筒。乘梯子。演習消火等。終了後。奧田部長講評及報告。中瀨知事訓示。次舉消防組及勤續組員表彰式。中瀨知事。對岡令吉。井上常吉。戶田塚次郎各副組長。慰其勤續三十年間。各贈與以銀盃一組。而奧田消防協會長。則贈與記念品于消防組及右記三副組長。次西澤市尹述祝。知事。協會長。市尹。警務局長各交付酒肴料。即降下國旗。同八時二十分閉式。又同組午前十時起。驅自動車喞筒。巡繞三市區。宣傳防火。

輸出增加銷路漸廣

石炭籌設統制組合

今後市價必見騰昂

比年臺灣石炭界。因各種事業式微。需用減少。市價低下。人家所用炭塊。百斤自五十錢乃至七十錢而已。炭份只二三十錢。多不能支持生產費。然自昨年來。滙水低落。輸出有利。內則株式物價暴騰。大小事業界。次第擴張。新工場勃興。外則滿洲國新事業方興。撫順炭輸入停頓。一面海運界好況。銷路加多。臺灣炭受此好影響。在庫品漸空。大賣起價一二三成。惟小賣尚不能如此騰起。本年中市上炭賣價。必見昇騰也。本島從來因競爭賤售。致炭業者吃虧者不少。目下已效內地之石炭販賣統制會社。欲設統制組合。生產者固有利。惟需要階級。須覺悟本年以後。燃用貴炭也。

同聲聯吟會況

臺北同聲聯吟會。既如前報。由高山文社主辦。於去四日午後二時。開於萬華龍山寺酒場。是日有遠自頭圍。基隆。汐止。松山。文山。新莊各方面。特來出席者。首唱擬春遊爲題。七律。韻一東。次唱詩畸。以龍山寺佛四字。作碎錦格。每人各限一首。一聯。至同五時半。交卷。計得詩。聯各八十。容錄呈左

瑞芳庄各會社

年末賞與

瑞芳庄下各會社年末賞與。俱于去三十日發表。受賞者以金瓜石礦山爲最優。即社員四箇月分。雇員一箇月半。准社員一箇月半。日給者各二十日分。臺陽會社平均二箇月分。櫟鐵會社。社員同。地方駐在雇員一箇月分。較與前年稍見優良云。

稻市青年團

參拜神社

兼舉分列式

大稻埕青年團。去五日午前九時。集合於本部。由陳團長引率。參拜建功神社。歸途在市內太平公學校々庭。兼分列式。赤羽校長。暨職員多數參加。至午前十一時半。告終。在講堂午餐後散會。

臺南州國語講習

增設六十處

臺南州下島人。能解國語者。百人中。十八人而已。由公學校就學計算。權得百人中三十名。昨年州當局。獎勵開設國語講習所。嘉義郡下。先設十一處。遍來各地亦陸續施設。已達一百七處。對內容充實者。交付獎勵金十六處。四千八百圓。當局擬再徹底普及。於昭和八年度中。再設六十處。獎勵金按一萬八千圓云。

井上六段

與臺北碁客

有段者對局

本社主催。訂本六日起四日間。於本社三階。開日下來臺中棋界耆宿井上孝平氏。與臺北在住有段者對局。該入場。限于關係者云。

茅屋一棟灰盡

嘉義郡竹崎庄糞箕湖人郭春長。年三十一。所住茅屋一棟。去三日午後三時頃。突然發火灰燼。火因不明。損害額數十圓。幸人畜無傷。

昭和七年茶業回顧

及本八年豫想

臺北茶商公會長　陳天來

▲近年臺灣茶之輸出。概爲不況。然如昨中年之深刻者。可謂得未曾有。比諸他種事業實甚。茲舉最近四個年間之輸出統計數字如左。

▲包種茶	三年	三三四、三八四箱
	四年	三四一、八四六
	五年	二八六、七二七
	六年	二六五、二一四
	七年	一三三、一三五
▲烏龍茶	三年	二二八、六〇〇
	四年	一八四、八八〇
	五年	一八二、七四〇
	六年	一九八、七二〇
	七年	二〇二、八九〇

右可見自昭和三年以降。輸出額一味減退。此間烏龍及包種。各有多少異趣。

烏龍茶　自昭和三年至五年。逐年輸出減少。然如六七兩年。卻反有恢復傾向。但輸出增進之程度。極其微微。前途未許樂觀。此烏龍所輸出重要之英美兩國之景氣。以一九三〇年爲最惡。後徐々回復。

包種茶　包種茶反是。於不況之昭和三四年中。偏獲小康。自昭和五年起。形勢再見逆轉。昨年中最甚。輸出不過上年之半。可謂悲慘極矣。原因包種之重要市場爪哇。其經濟之不況。愈益深刻。重以近年爪哇政府。樹立國產獎勵之策。一面圖爪哇茶之增產。一面提高關稅。防止外茶侵入。會滿洲上海事變。先後發生。暹羅安南地方之抵制風潮大起。於是對同地方輸出之包種。全告杜絕。夫暹羅安南之消售我包種。數量次於爪哇。其抵制非出於暹羅安南之住民。茶商皆華僑。強制斷行。爲是而在臺北之潮州茶館。最痛受打擊。多者於過去一個年間。營業全告休止。有不得不一時廢業者。降至年末。俄國之顧客。來購臺茶。大宗之授受成立。茶市頓呈活氣。並多少影響於茶價。惟所賣出於俄國者。厥價極廉。商館自身。無甚利益。

▲昭和八年。本年之臺茶貿易。當見徐々一陽來復。其理由第一爲單水有利。於烏龍之輸出。得大便利。於紐育。烏龍標準茶時價。去年春初。一封度九仙。最近則降至六仙半。去年春之單水。爲四十弗臺。最近則降至二十弗前後。以日本圓計算。一封度反貴有二十錢至三十錢之譜。一面對英之滙水如何。其低落比諸對美。極其輕微。爪哇單水。自百二十盾前後。跌至最近爲五十盾前後。是故爪哇之茶價。縱如何下落。我臺灣之包種。亦得以往爲[illegible]。其次則產地之在庫茶減少。是因茶農。苦於茶價過賤。茶園不復整理。產額自然減少。重以去年末。俄國大宗來購。臺茶之被採去。合計得九十萬封度之數量。爲是產地所有之下級茶一掃。茶館雖不甚有利。於滯貨之整理。其功有不可沒焉者也。又其次爲爪哇市場。滯貨減少。及暹羅安南方面。市況復活。爪哇市場。最近數年間。苦受滯貨重壓。昭和七年一年間。各茶館極度斂手。遂故在其地。存貨無多。暹羅安南之抵制運動。依最近消息。由同地政府。嚴重管束。殆近於終息。臺北配向同方面之茶商。各接到良好消息。目下盛行準備。欲著手開辦。從來消向同地之包種茶。年々約五萬箱。於包種茶館。可謂得莫大之福音焉。吾人更進一步。希望我茶商各行自覺。樹立自力更生方策。殊如新市場之開拓。猶屬燃眉急務。例如滿洲國與臺灣之關係。既已次第密接。改善交通。開設直航々路。則臺茶之消向同國。爲極有望事業。其徵諸臺北一二茶商。視察同地方歸來之言。皆引爲有望。實行當在今年。趾余望之。

基市本年春

最初火災

基隆市。去三日發生火警二件。即同日午後零時五十七分。義重橋町吉浦福太郎氏之樓上發火。幸僅燒失壁板半坪。又同十時半。元町紙店櫻井商會倉庫後。突然發火。警官。鄉軍。壯丁團等。聞警馳到。努力打救。至十一時五十五分鎭火。倉庫內紙皆被燒去。損害額約千五百圓。發火原因未明。

瑞芳簡易國講

男女部開講式

瑞芳庄彰化銀合會。所屬簡易國語講習會。訂本六日。女子部。日間在瑞芳公學校。男子部夜間。擬在瑞芳庄役場集會室。欲舉盛大開講式。開講習員全部不曉國語。計八十一名。在本年中教習日數六十日間云。

英語補缺募員

南洋協會臺灣支部主催。英語講習會。自客臘二十八日起休講。本月六日再開。又自開講以來。講習員中。因罹病其他事故。有若干退會者。欲再補缺希望者。可至急向督府內同支部申明之也。

被火籠燒斃

大湖郡獅潭庄八角林人劉盛安之姊。劉妹。因客臘三十夜擁火籠。熟睡中。被炭火倒翻。燒胸腹部。傷重斃命。

斃於非命兩誌

去三日下午二時。有姓名不詳之盲人。業卜卦。去三日下午二時。由竹東庄落子。欲渡涉頭前溪。赴竹東郡芎林庄時溺死。又新竹郡新埔庄黃某之三男黃世亮。去二日在同庄北打鐵坑與某柑樹上跌下。頭撲石上。即腦振盪即斃。

茶前酒後

× ×

去三日夜半。稻市某酒場。有內臺青年數名。乘著酒氣。格鬪一場。致有破額流血者。驚諸警官。兇徒二名。受拘束。

× ×

當斯時也。復有某酒場某醫師。在場內。演大活劇。直滾至樓下。較鬧不休。可謂無獨有偶。

× ×

血氣方剛。戒之在鬪。此古聖人之所以諭示諸青年也。無學之人尚不可。況身爲學生。或爲醫師乎。

× ×

某米商。未亡人。自從良後。侯門深如海。蕭郎是路人。中部某氏。大吃其虧。

× ×

及最近。始聞有永樂町人王某。春光獨占。欲別營金屋藏之。此老艷福不淺。

× ×

大地春回。百物翻新。某劇場之茶壺。亦希望改良。否則。於外觀。實質。不無有害也。

× ×

跳舞場舞女。逢人便訴不平。何不將畢生略歷。紳士假面。及場之裡觀。和盤託出。

× ×

稻市方面。稻江。龍江信組外。最近復有勸業信組。若果能爲地方計。爲商人計。何妨多々益善。

× ×

萬華方面。僅一在來之萬華信組。斷該地人士。號稱濟々。何至今寂々無聞。

瑞芳

御用始式

瑞芳庄下各官衙昭和八年御用始式。四日一齊舉行。是日午前九時起。庄職員一同。集於議室。由宮川庄長。致禮及訓示。同九時半。殿前禮閉會。

保甲會議

瑞芳警察派出所。昭和八年第一回定期保甲役員會議。去四日午前九時起。於該所構內開。是日由監督官指示事項如左。

一、保甲經費前年分收支報告。

二、同上查知書配布並徵收（納期限至二十一日）所關件。

三、交通取締所關件。

四、賭博防止所關件。檢舉者至去年十一月末。小發件數二七〇。同人數一、〇八〇。

五、河川保護所關件。近時當地方溪砂採洗砂金關係。損害河川頗多。不可無斷使用河川。

六、溪流沿岸內。不可無斷開墾使用。

七、瑞芳公學校畢業者會設立周知件。

讀者中籤

本社愛讀者瑞芳部落。新春開運福引抽籤。去二日午前十時起。在本社取次人長木芳輝君宅上。舉行抽籤。至四日。發見運者如左。其中三等八〇號。及二二四號。四等一二〇號。一七四號之四本。限至十日若無赴該店引代賞品者。欲取消之云。

▲一等二七號。石底中村保三君。

▲二等一一一號。九分邪劉安君。同二一一號。九分新新祥服店。

▲三等一〇〇號。猴硐楊貫則君。

▲四等七八號。瑞芳庄役。同八八號。東和商行。

新竹

兩橋工事

新竹溪貫流之用門橋。架設工事。以工費一萬四千餘圓。落札于請負人洗錦福氏。橋長十八間。幅四尺。訂六日興工。按月末竣工。又皇太子殿下誕生記念之東門外鋼筋成橋。其推廣改架工事。則以工費五千七百六十圓。落札于河村請負人。訂六日一齊興工。按同期間完竣。

公告清塚

竹市赤土崎一二六之三二番。及埔頂一三六番。並新竹郡香山庄牛埔二二六番之一。計參坪壞墓地。欲整理爲耕地。而赤土崎墳墓。限至三月末日改葬。牛埔墳墓。限至六月末日。埔頂限至十月十五日云。

配原種穀

中央研究所農業部。經已配付原種穀於新竹郡者。以中六十五號一石五斗。旭種八斗五升。自客臘二十五日。至月十日。照各庄役場之申請額云。

漢文普及

新竹郡舊港庄魚寮保正戴萬氏。因有鑑於八年度舊港庄下公學校欲廢止漢文。乃與同地有志劉房謝仙曾清氏合力招集舊港庄下篤志青年。組織漢文普及研究會。經于三日在魚寮。行發會式。訂六日起。四個月間。開漢學講習會。

營業取消

新竹大和自動車商回營業人小柳奈吉。未遵犯自動車營業章程。由內海州知事免許取消。

東石

抽得章筍

朴子街朴子商工會。主催大賣出抽籤。去一日發。竹庄牛挑厝黃水蒲氏抽得一等。領得二個。成簡日迎見也。

寄贈購銃

由東石郡役所商會。寄贈保安銃。節省新年發用。雖其金一百圓。寄贈者因在鄉軍人東石分會。購貸銃器。

詩壇

朝海　　神戶　藤波千溪

雲霞出春曙。氣象集祥府。萬里天根遠。三壺地軸浮。朧々紅日浴。湃々黑潮流。渤海沉龍窟。依稀現蜃樓。秦胡共親國。李郭又同舟。帝使東溟水。分光映御溝。

癸酉元日書懷　　蔡藩　高士祿

春色到吾廬。庭前百卉舒。情懷隨物長。蔬櫚逐年除。人與梅俱瘦。心期竹並虛。願言龍馬健。補讀未完書。

同題　　上海　廖春松

仙島神山大海東。春來佳氣更葱蘢。山迎丹旭千林麗。水擁雲區萬象融。瑞雪搖粉黛玉帛。櫻花烟沒出英雄。家々新歲斟椒酒。共祝延齡賀祚隆。

長白山頭醒曉天。舊君執政又經年。故鄉父老重申約。沃地饑民已墾田。迎旭光普照常烟沒。遂春花草自鮮妍。衣冠使節來稱賀。一樣胡廷笙小然。

渝桑過眼等雲煙。易代勿々廿二年。滿地干戈猶擾攘。如梭歲月自推遷。翠華已去無真主。治國于今屬竊權。弄々乾坤春幾許。花開點綴夕陽天。

浮雲蔽日豔花々。春到歲開一曙光。衆口妄傳黃種禍。群龍戲舞太平祥。會開大會爭言論。却爲私權異主張。時至終須歸安協。是非結論費半章。

壬申除夜　　臺北　加藤心錠

藥爐茶鼎病餘身。二豎何爲久惱人。差幸敲門無債鬼。盆梅迎我快來春。